

教材名：ささずしづくり	
主題名：家族を愛するところ	内容項目：C（13）家族愛，家庭生活の充実

- 1 **ねらい** 父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立とうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 問題意識を持つ。

- ① 家族と一緒に過ごして楽しかったことはどんなことですか。
 ・一緒に遊んでいるとき楽しいよ ・みんなでご飯を食べるのも楽しい

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② ささずしを知っていますか。（映像資料を視聴し手順を知る。）
 ・売っているのを見たことあるけど、おうちでもつくることができるんだね
 ・葉っぱでお寿司をくるむんだ ・みんなで作るのが楽しそう
- ③ 笹の葉を1枚1枚丁寧に洗いながら、ともみはどんなことを考えたでしょう。
 ・洗うのは大変 ・作るのが楽しみだな ・きれいに洗おう
- ④ お母さんに「ともみが手伝ってくれてほんとうに助かるわ」と言われて、ともみはどんな気持ちになったでしょう。
 ・喜んでくれて嬉しいな ・一緒に作って楽しかった ・他にもしてあげたいな
- ⑤ おばあちゃんが、「今年のおすしはきっとおいしいよ」といったのはなぜでしょう。
 ・家族みんなで作ったからだ ・ともみを手伝ってくれたからだ
 ・一人一人みんなの気持ちがこもっているから ・ともみと同じ気持ちだな

◇ 自分との関わりで考える。

- ⑥ 家族のために何かして、喜んでもらったことはありますか。
 ・肩もみをしたことがあるよ、気持ちがいいと喜んでくれてうれしかった
 ・茶わん洗いをして、助かったよとほめられたので、やって良かったと思った

◇ 教師の説話を聞く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②で、笹寿司を作ったことのない児童にも分かるように、映像資料を見る際は手順を写真で提示したり、（半）具体物などを使用して体験させたりしてもよい。
- ・③で、笹藪の画像を見せ、1枚1枚つんで洗う大変さを感じられるようにする。
- ・④で役割演技を取り入れ、ともみの心情に迫る。
- ・家族みんなで笹寿司を作っている場面絵を活用し、家族の温かさやつながりについて気付かせる。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校低学年）「16 ささずしづくり」

教材名：ささずしづくり	
主題名：家族を愛するところ	内容項目：C (13) 家族愛，家庭生活の充実

- 1 **ねらい** 父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立とうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 問題意識を持つ。

- ① ささずしを知っていますか。（映像資料を視聴し手順を知る）
- ・売っているのを見たことあるけど、おうちでもつくることができるんだね
 - ・葉っぱでお寿司をくるむんだ ・みんなで作るのが楽しそう

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② お話の中で、家族っていいなと思ったところがありますか。それはなぜですか。
- ・みんなで協力しているところがいいなあ、だって仲よしだから
 - ・笹のことやおすしの作り方を教えてもらえているところがいいなあ、だって教えてもらいながら一緒にやると楽しいから
 - ・ともみができることを手伝っているのいいなあ、だって家族のためにしているから
- ③ 「今年のおすしはきつとおいしいよ」と頭をなでられたとき、ともみはどんな気持ちだったでしょう。
- ・手伝って良かったな ・みんなで作れて楽しかった
 - ・嬉しい、また来年もしたいな ・たくさん教えてくれてありがとう
 - ・家族みんなの思いがこもったおすしができたよ

◇ 自分との関わりで考える。

- ④ 家族のために何かして、喜んでもらったことはありますか。
- ・肩もみをしたことがあるよ、気持ちがいいと喜んでくれてうれしかった
 - ・茶わん洗いをして、助かったよとほめられたので、やって良かったと思った

◇ 家族からのメッセージを読む。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①で、笹寿司を作ったことのない児童にも分かるように、映像教材を見る際は手順を写真で提示したり、（半）具体物などを使用して体験させたりしてもよい。
- ・③で役割演技を取り入れ、ともみの心情に迫る。
- ・家族みんなで笹寿司を作っている場面絵を活用し、家族の温かさやつながりについて気付かせる。
- ・終末は、「わたしたちの道徳」P139やP142～143に予め家族からのメッセージを書いてもらったものを読むことで実践意欲を高める。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校低学年）「16 ささずしづくり」